

平成25年度補正予算(案)における 科学技術関係予算の概要

平成26年2月
内閣府政策統括官
(科学技術政策・イノベーション担当)

平成25年度補正予算案(科学技術関係予算)

【全体額】

(単位:億円)

	平成25年度 当初予算額	平成25年度 補正予算額 ^(※3)	平成25年度 当初予算額 + 補正予算額
科学技術関係予算 ^(※1) (A + B)	36,097	4,333	40,431
1 一般会計 (A)	29,577	3,352	32,929
うち科学技術振興費 ^(※2)	13,007	2,206	15,214
2 特別会計 (B)	6,520	981	7,501

【内訳(府省別)】

	平成25年度 補正予算額 ^(※3)	一般会計	うち科学技術振興費	特別会計
国会	-	-	-	-
内閣官房	107	107	-	-
復興庁	381	-	-	381
内閣府	-	-	-	-
警察庁	8	8	2	-
総務省	15	15	10	-
法務省	13	13	-	-
外務省	-	-	-	-
財務省	-	-	-	-
文部科学省	2,063	2,017	1,269	46
厚生労働省	56	56	-	-
農林水産省	130	130	100	-
経済産業省	1,479	942	772	537
国土交通省	38	36	32	2
環境省	43	28	21	15
防衛省	0	0	-	-
計	4,333	3,352	2,206	981

(※1)「科学技術関係予算」とは、科学技術振興費の他、国立大学の運営費交付金・私学助成等のうち科学技術関係、科学技術を用いた新たな事業化の取組、新技術の実社会での実証試験、既存技術の実社会での普及促進の取組等に必要な経費としている。

(※2)「科学技術振興費」とは、一般会計予算のうち、主として歳出の目的が科学技術の振興にある経費としている。(具体例:研究開発独立行政法人に必要な経費、研究開発に必要な補助金・交付金・委託費等)

(※3)平成25年度補正予算の集計は、現時点で未定である社会資本整備事業特別会計等を除いたほか、現時点での各府省の速報値をとりまとめたものであるため、今後の精査により変更があり得る。

(※4)予算額は四捨五入して掲載(予算計上がない場合は「-」と掲載)。

平成25年度補正予算案(科学技術関係予算) ー主な施策ー

内閣府

- 革新的研究開発推進プログラム(ImPACT)【550億円】(予算計上は文部科学省)

警察庁

- プローブ情報の活用による災害時の交通情報サービス環境の整備【5.5億円】

総務省

- ICTによる経済成長・社会的課題解決の推進【14.5億円】
 - －言葉の壁を取り除く多言語音声翻訳技術の研究開発(10億円)
 - －ビッグデータ・オープンデータの活用の促進(ビッグデータ時代に対応するネットワーク基盤技術の確立等)(4.5億円)

文部科学省

- 科学技術イノベーションの推進(重点課題)の研究開発【622億円】
 - －国産ロケット高度化等の宇宙インフラの整備・活用(271億円)
 - －国民の「健康寿命」の延伸(102億円)
 - －クリーン・経済的なエネルギー需給の実現(130億円)
 - ITER(国際熱核融合実験炉)計画等の加速(69億円)
 - 海洋資源確保に向けた調査研究の加速(61億円)
 - －研究開発の基盤強化と研究成果の展開(119億円)
 - 民間イノベーションを促進する大型研究施設の機能整備の加速(21億円)
 - 研究開発基盤の強化と研究成果の展開の加速(19億円)
 - 独法等における先端研究基盤(施設・設備)の整備(79億円)
- 地震・津波発生情報の迅速な把握と減災研究の推進【57億円】

平成25年度補正予算案(科学技術関係予算) ー主な施策ー

厚生労働省

- 革新的な医薬品等の研究開発等の推進【18億円】
 - －臨床研究中核病院等の整備(14億円)
 - －再生医療実用化研究実施拠点の整備(4億円)
- 開発途上国向け医薬品研究開発支援事業【28億円】

農林水産省

- 攻めの農林水産業の実現に向けた革新的技術緊急展開事業【100億円】
- 次世代施設園芸導入加速化支援事業【30億円】

経済産業省

- 廃炉・汚染水対策【479億円】
- 研究開発型新事業創出支援プラットフォーム【102億円】
- 先端技術実用化非連続加速プログラム【51億円】
- グローバル認証基盤整備事業(大型蓄電池)【85億円】
- 独立行政法人施設整備(NITE、産総研)【86億円】
- 有望な産業技術の研究開発加速【107億円】
- 健康・医療戦略分野(創薬・医療機器・海外展開等)に係る投資促進【210億円(一部産業投資)】
- ロボット介護機器の普及促進【21億円】

平成25年度補正予算案(科学技術関係予算) ー主な施策ー

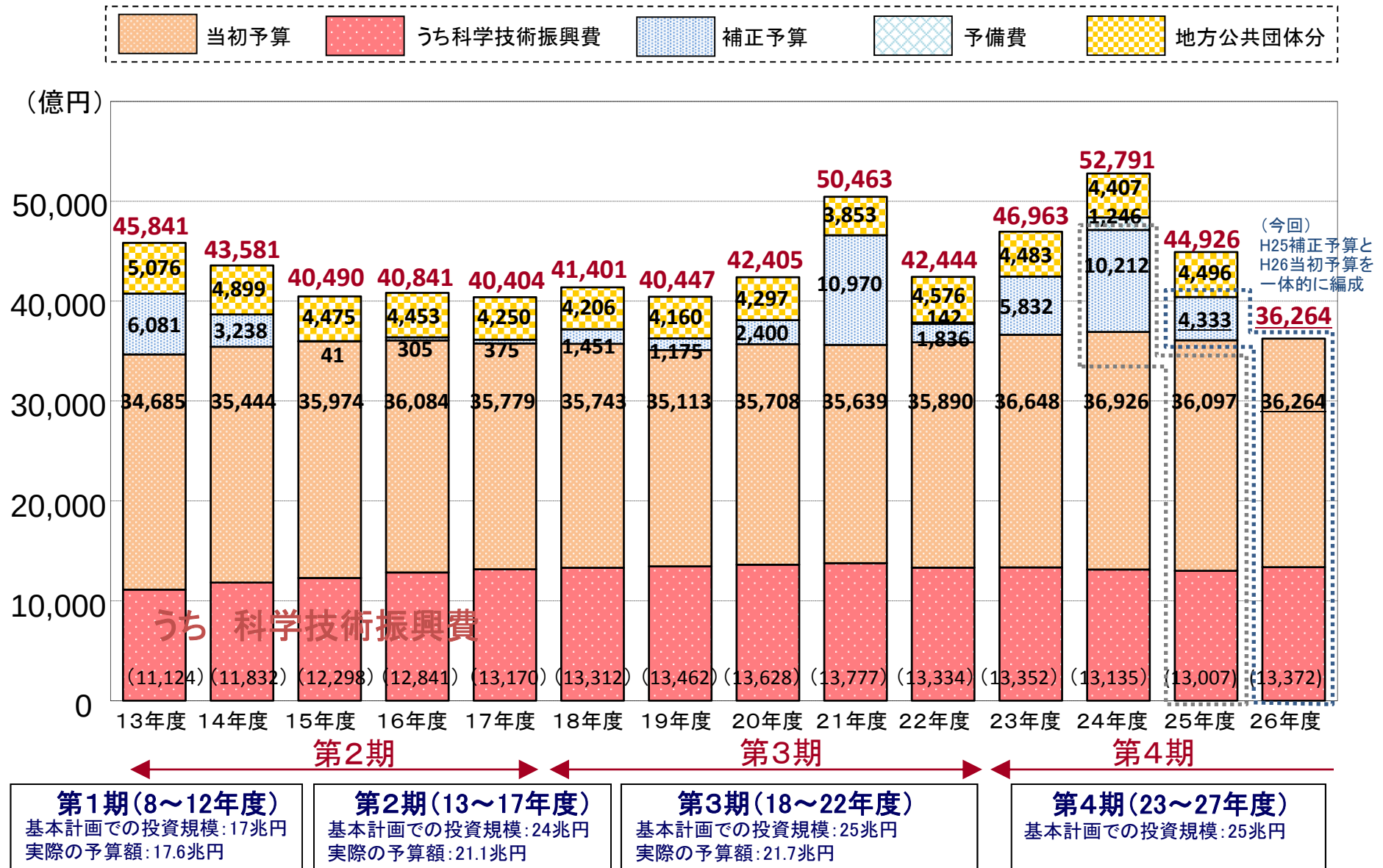
国土交通省

- 次世代社会インフラ用ロボット開発・導入の推進 【3.3億円】
- 海洋産業の戦略的育成のための総合対策 【2.3億円】
- フェーズドアレイレーダーによる竜巻等に関する超高速監視技術の開発 【8.8億円】

環境省

- いぶき(GOSAT)観測体制強化及びいぶき後継機開発体制整備 【10億円】
- 子どもの健康と環境に関する全国調査(エコチル調査) 【10億円】

【参考】科学技術関係予算の推移



(※) 平成25年度補正予算及び平成26年度当初予算の集計では、現時点で未定である公共事業費の一部(平成25年度まで社会資本整備事業特別会計で計上)等を除いてとりまとめた。